

ktk

株主通信

2020年 8月期 上半期

2019年8月21日▶2020年2月20日

CONTENTS

株主の皆様へ

TOPICS

- 2020年8月期の事業計画
「ktkイノベーションプランVer.2」
の進捗報告
- 社内資格制度
「プリンターエキスパート資格(PX資格)」
のご紹介

財務データ 要約

会社データ・株式の状況

株主メモ

ケイティケイ 株式会社

証券コード：3035

株主の皆様へ To our shareholders

ご挨拶

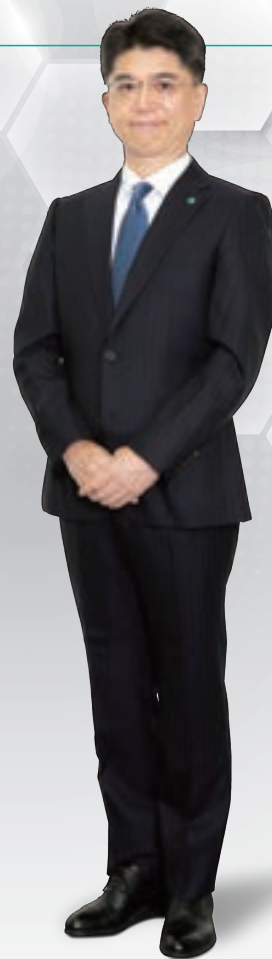
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り
厚く御礼申し上げます。

2020年8月期第2四半期連結累計期間（2019年8月
21日～2020年2月20日）のケイティケイグループの決算
が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

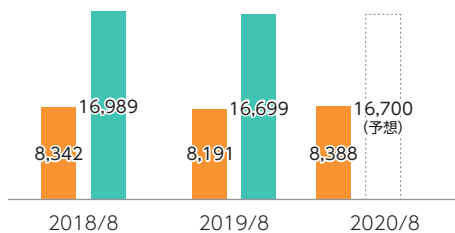
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、
ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ケイティケイ株式会社
代表取締役会長兼社長

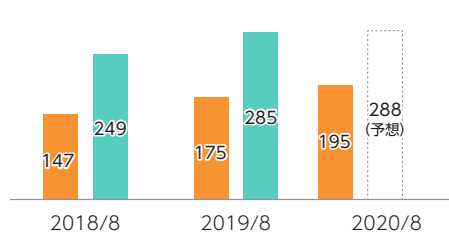
青山 英生



売上高



営業利益



増収に転じ、営業利益は3期連続、経常利益・親会社株主に帰属する 四半期純利益は4期連続の上場来最高益を更新

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業を中心に弱含みの状態が続いているものの、各種経済政策の効果もあり、雇用・所得環境の改善傾向が進み、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米中貿易摩擦をはじめとした通商問題や、新型コロナウイルス感染症が内外経済に与える影響に十分注意する必要があり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下において、前期事業計画を発展させた新たな事業計画「ktkイノベーションプランVer.2」を策定し、営業、生産、管理・経営、調達・物流の各部門戦略を掲げ、全社が一丸となって邁進してまいりました。

売上高は、消費税引き上げによる一時的な駆け込み需要やWindows10への切替えに伴う特需もあって、事業計画「ktkイノベーションプランVer.2」が順調に進捗し、予想を上回る結果となりました。

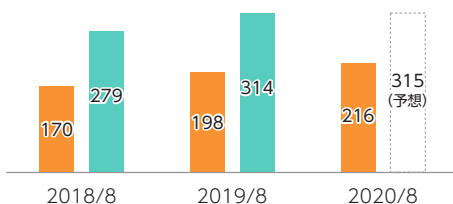
利益につきましては、売上高が増加したことに加え、前期事業計画に引き続き、原材料費の見直しなどによる製造コストの削減や、調達コストの削減を実現し、業務効率の向上を強力に推進したことにより、営業利益は3期連続で上場来最高益を更新し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4期連続で上場来最高益を更新いたしました。

これらの結果により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,388百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は195百万円（前年同四半期比11.5%増）、経常利益は216百万円（前年同四半期比8.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は151百万円（前年同四半期比13.5%増）となりました。

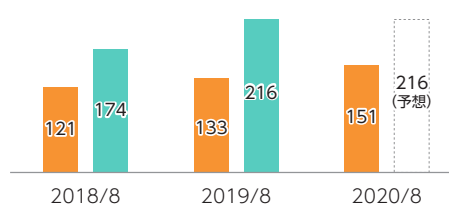
今後も引き続き、当期事業計画「ktkイノベーションプランVer.2」に掲げる戦略を着実に取り組み、更なる売上、利益の向上に努めてまいります。

■ 上半期 ■ 通期（単位：百万円）

経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



【2020年8月期の事業計画】

「ktkイノベーションプランVer.2」の進捗報告

営業戦略

自社製品拡販に注力している今期、当社の主力商品である「リパクトナー」の売上高は好調に推移しております。また、ネット通販への参入にもより一層力を入れており、売上の拡大に向けて努めております。併せて、テレマーケティングと新拠点の連携による新規顧客開拓の強化を進めており、顧客基盤の更なる拡大のため邁進しております。

生産戦略

駒ヶ根工場における太陽光発電の電力自家消費や、生産の過程で発生する部材のリユース率向上と廃棄時の分別の厳密化により、コストを削減するとともに、環境貢献を実現しております。また、春日井工場でも生産を開始した「リパクトナー」は、新機種の業界最速開発、人員体制・生産方式の見直し強化と営業戦略の成果によって、生産本数が今期も増産となり、生産性と品質の向上に一層尽力しております。

「ktkイノベーションプランVer.2」 各部門戦略

営業戦略

未開拓市場への進出、
自社製品の更なる拡販

生産戦略

【駒ヶ根工場】
生産性向上、総原価削減、
品質改善、最速開発

【春日井工場】
リパクトナー生産、既存事業の拡大、
工場発の売上貢献

管理・経営戦略

新規事業の具体化と社員の生産性・
満足度の向上

調達・物流戦略

更なるコストダウンと
サービスレベル向上

管理・経営戦略

働き方改革をこれまで以上に推進するため、全社的な教育体系を確立・制定し、外部講師による集合型研修等の社員教育を実施いたしました。さらに、資格取得手当を拡充し、社員の知識と能力の向上を図ることで、お客様満足度の向上を目指しております。また、リサイクル事業の次の柱としての新規事業開拓につきましても、いち早く具体化できるように企画・検討を行っております。

調達・物流戦略

運賃値上げによる物流費増加を軽減するため、調達先の協力や業務の見直しを図り、コストダウンを強力に推進することで、対策を行っております。さらに、小牧物流センターにおける更なるITの活用促進により、これまで以上の作業効率と精度の向上を追求し、お客様のもとへ正確かつ迅速に商品をお届けできる体制の強化を継続して推し進めております。

【社内資格制度】

「プリンターエキスパート資格(PX資格)」のご紹介

お客様との継続的な信頼関係を構築していくために

お客様に長く安心して当社のリサイクル商品をお使いいただくために、プリンター全般に関する幅広い知識を習得し、プリンターの設置環境や使用状況によって起きる様々なお困り事に迅速に対応できる、プリンティングスキルに優れた社員の育成と体制づくりを目的とした社内資格制度「プリンターエキスパート資格(PX資格)」を設けています。



〈プリンターエキスパート資格に求められるスキル〉

- プリンターの構造・機能はもとより、トナーカートリッジ全般の特性などに関する知識
- プリンター点検・清掃等の基礎技能とプリンター本体並びにトナーカートリッジ双方のメンテナンス等に関する基礎知識と技能
- お客様へのプリンター本体の提案とともに、環境とコストダウンの両立を実現させる為、当社のリサイクル商品を中心とした消耗品を提案できる能力

この資格制度への取組みにより営業社員のレベルアップを図ることが、豊富な知識と経験に裏づけされた現場での適切な判断とともに、お客様満足度の向上へ繋がるものと考えております。



資格取得までの流れ

開発・生産・サポートを自社工場で行う当社だからこそできる、工場の現場担当者からの直接指導、研修

プリンターの基本構造から消耗品の特性など、技術者同等の深い知識を必要とする学科試験

合格

実際のプリンターメンテナンスや、万が一の故障等を想定した実践的な実技試験

合格

お客様の元での実務経験の達成基準

達成

プロフェッショナルの証であるプリンターエキスパート資格取得

私たちは、「プリンターエキスパート資格(PX資格)」を通じて、お客様のより良いパートナーを目指しています。

財務データ 要約 Financial data

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 2019年8月20日	当第2四半期末 2020年2月20日
資産の部		
流動資産	5,056	5,181
現金及び預金	2,096	1,960
受取手形及び売掛金	2,366	2,615
棚卸資産	512	506
その他	79	99
固定資産	2,896	3,021
有形固定資産	1,630	1,627
無形固定資産	100	103
投資その他の資産	1,165	1,290
資産合計	7,952	8,203
負債の部		
流動負債	4,307	4,407
支払手形及び買掛金	1,511	1,646
電子記録債務	1,306	1,149
短期借入金	973	1,112
未払法人税等	77	73
賞与引当金	91	104
役員賞与引当金	10	-
その他	336	321
固定負債	576	556
長期借入金	223	168
役員退職慰労引当金	66	49
退職給付に係る負債	120	119
その他	165	219
負債合計	4,883	4,964
純資産の部		
株主資本	2,963	3,052
資本金	294	294
資本剰余金	663	663
利益剰余金	2,007	2,095
自己株式	△ 1	△ 1
その他の包括利益累計額	105	186
純資産合計	3,068	3,239
負債純資産合計	7,952	8,203

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期累計 2018年8月21日～ 2019年2月20日	当第2四半期累計 2019年8月21日～ 2020年2月20日
売上高	8,191	8,388
売上原価	6,480	6,656
売上総利益	1,710	1,731
販売費及び一般管理費	1,535	1,535
営業利益	175	195
営業外収益	63	61
営業外費用	40	40
経常利益	198	216
特別利益	-	10
税金等調整前四半期純利益	198	227
法人税等	65	75
四半期純利益	133	151
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	133	151

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期累計 2018年8月21日～ 2019年2月20日	当第2四半期累計 2019年8月21日～ 2020年2月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 275	△ 136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42	△ 10
財務活動によるキャッシュ・フロー	172	18
現金及び現金同等物の増減額	△ 145	△ 128
現金及び現金同等物の期首残高	1,737	1,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,592	1,638

会社データ・株式の状況 Corporate profile・Shareholder composition

■会社概要

社名	ケイティケイ株式会社 ktk INC.
設立	1971(昭和46)年6月29日
資本金	2億9,467万円
本社所在地	名古屋市東区泉二丁目3番3号
従業員数(連結)	282名

(注) 従業員数は、就業人数であり、使用人兼務役員1名及び嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数143名は含んでおりません。

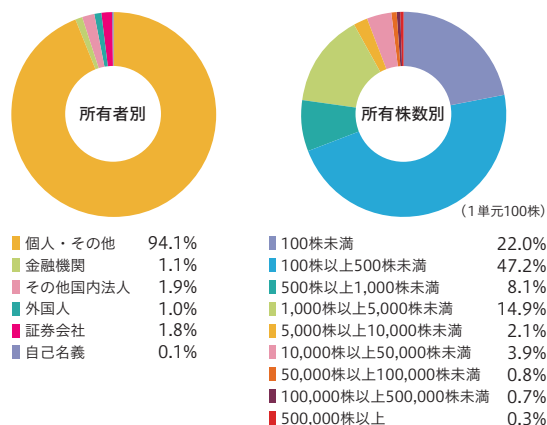
事業内容 リサイクル商品、OAサプライ商品、オフィス関連商品の販売

グループ会社 株式会社青雲クラウン
SBMソリューション株式会社
株式会社キタブツ中部

■株式の状況

発行可能株式総数……………12,000,000株
発行済株式総数……………5,725,000株
株主数……………1,073名

■所有者別・所有株数別分布状況



■取締役

代表取締役会長兼社長	青山 英生
常務取締役	山吹 依生
取締役	武田 和重
取締役	武井 修
〈監査等委員〉	
取締役	赤羽 聡
社外取締役	脇之 蘭 修
社外取締役	鈴木 智洋

(注) 赤羽聡は、常勤の監査等委員であります。

■大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
青山英生	887,900	15.52
加藤道明	870,200	15.21
青雲堂株式会社	520,000	9.09
名古屋中小企業投資育成株式会社	400,000	6.99
川島和之	230,000	4.02
小沼滋紀	171,700	3.00
青山知広	170,000	2.97
日本証券金融株式会社	149,000	2.60
青山深雪	130,000	2.27
村木文恵	108,000	1.89

(注) 持株比率は、自己株式2,886株を控除して計算しております。

株主メモ Shareholder Note

事業年度	毎年8月21日から翌年8月20日まで
定時株主総会	毎年11月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年8月20日 中間配当 毎年2月20日
単元株式数	100株
証券コード	3035
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
公告方法	電子公告 https://www.ktk.gr.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式事務の取扱

- 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先(電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

ホームページのご案内

当社では、IR活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表後速やかにホームページへ掲載しています。

他にも企業情報等を掲載しておりますので、皆様へのアクセスをお待ちしています。

<https://www.ktk.gr.jp/>



▲トップページ



▲IR情報



▲メール配信

ご登録方法



1: [IRメール配信登録に伴う個人情報取り扱いについて]をご確認の上、[同意する]をクリック。

2: ポップアップ画面にメールアドレスを入力。

ケイティケイ株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目3番3号
TEL. 052-931-1881 (代表) FAX. 052-932-5459
<https://www.ktk.gr.jp/>



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、植物油インキを使用しています。